



宝珠山川散策(東峰村) MAP B-7~C-7

JR日田彦山線の大行司駅と筑前岩屋駅までの約4kmは、美しい自然景観を見ながら宝珠山川沿いをのんびりと散策できる場所です。沿道にはめがね橋が望めるスポットや棚田親水公園などがあり、初夏にはホテルを見ることができます。



めがね橋(東峰村) MAP C-7

JR日田彦山線の大行司駅と筑前岩屋駅の間には九州の近代化遺産に指定されている3つの「めがね橋」があります。昭和初期に隆盛を誇った宝珠山炭坑の石炭搬出を目的に「めがね橋」を含む鉄道が建造されました。四季折々の自然に映える多連アーチ橋は、美しい景観を見せてくれます。



岩屋神社(東峰村) MAP B-7

岩屋神社は、中国・北魏からの渡来僧「善正」が修行場「日子山(彦山・英彦山)」を開いた翌年の532年(継体天皇26年)に開かれ、空から降ってきたと伝えられる「宝珠石(ほうしゅせき)」をご神体とし、神仏が降臨する神聖な場所として修験者の重要な修行場でした。本殿は国の重要文化財に指定されています。

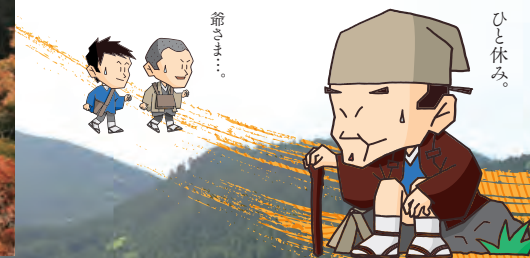


竹地区の棚田(東峰村) MAP B-7

竹地区の棚田は、標高差160mの急斜面、約11haの中に約400枚の棚田と24戸の集落があり、谷間のわずかな土地を農地として開拓した先人たちの知恵の結晶と言えます。古くは室町時代に形成されたといわれ、「日本の棚田百選」(平成11年)にも選ばれ、美しい日本の原風景を見ることができます。

岩屋公園(東峰村) MAP B-7

岩屋神社周辺の岩屋公園は、耶馬日田英彦山国定公園内において、天然記念物の奇岩群と窟群、大公孫樹や玄海ツツジなど貴重な植物が自生しています。特に英彦山、釈迦ヶ岳、大日ヶ岳などの火山活動と風化侵食によってできた安山岩質集塊岩の林立した奇岩群は見事な景観を創り出しています。



## 歌詠みを楽しむ

「あさくら」には多くの歌碑・句碑があります。風光明媚な景色が広がる場所では、自然と口ずさんでしまうものなのでしょうか。あさくらの歌碑・句碑には、現代人の多くが忘れてしまった、先人たちの心の豊かさや人情の機微を思い起こさせてくれます。

『秋の田の かりほの庵の とまをあらみ  
我が衣手は 露にぬれつつ』

天智天皇(中大兄皇子)

『濃紅葉に涙せきくる 如何にせん』

高浜虚子

## 風景画に親しむ

『宝珠山紀行』には幾つかの水墨画が残されています。筑後川、宝珠山の奇岩、神社仏閣、田畑と農民の営みが細かく写生されています。筆をとって雄大な自然を眺める一時は、人生の清涼剤をもたらしてくれるでしょう。

